

# 平成 30 年度 地域ケアプラザ事業計画書

## 1 施設名

横浜市阿久和地域ケアプラザ

## 2 事業計画

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との共通部分

### 1 全事業共通

#### 地域の現状と課題について

- ・阿久和北部地区では第3期福祉保健計画である「見守り合いシステム」の機能強化に取り組みます。既存事業である大カレーパーティーや見守り市などは継続実施しながら、新たに買い物困難者支援として移動スーパーの導入をスタートさせます。
- ・阿久和南部地区では既存のイベントや事業（子供フェスティバルや南部祭り等）を大事にしつつ、将来的に予想される担い手不足等の対策として各イベントの負担軽減や効率化を目指します。また地域情報を十分に共有できるよう、南部連合会長会議を有効に活用し、暮らしやすい地域の実現を目指します。
- ・地域交流拠点である「ぽかぽかプラザ」は拠点としての機能を地域に十分に発信するために活動を強化いたします。地域の学校や連合自治会、PTAなどの団体とのネットワーク構築を重点的におこないます。
- ・指定管理3年目となり、本年度「第三者評価」を受審します。

#### (1)相談（高齢者・こども・障害者分野等の情報提供）

- ・地域のサロンやイベントに積極的に出向き、身近な総合相談窓口としての機能を果たします。
- ・高齢者支援では、事業の中に介護予防、健康促進につながる項目を取り入れます。参加者の健康状況を把握し必要な支援を行います。
- ・地域のサロンや自主事業の中で、地域の方々にとって相談しやすい体制づくりを心がけます。参加者の健康状態を把握し必要な支援を行います。
- ・地域で開催されている子育て支援団体のイベントや会合に積極的に参加し、関係団体とのネットワーク構築およびニーズや現状の把握を継続いたします。また、収集した情報をふまえ各団体との共催事業の展開を目指します。
- ・せやまんまるネット等の障害者支援ネットワークへ参画し、関係団体との連携を強化し、支援の機会を増やしていきます。

## (2) 各事業の連携

- ・ 包括支援センター、地域活動交流、生活支援と連携して参加の方々の状況を把握します。
- ・ 定期的で開催される地域ケア会議等では、普段から把握している地域の様や情報を共有し、事業の検討や調整をします。
- ・ 個別の相談に対し会議や文書で共有し、複数の職員が把握し継続的且つ適切な対応ができる体制をつくります。
- ・ 地域からのニーズに合わせ新しい介護予防事業に取り組みます。新たな活動の場の提供と、周辺住民に対して介護予防のきっかけづくりを行います。事業終了後は周辺施設で定期的で開催されている介護予防事業を紹介し継続した支援を行います

## (3) 職員体制・育成、公正・中立性の確保

- ・ 常勤・非常勤職員の定期面接を行い、職員の就業状況の把握に努め職員の定着を図ります。
- ・ 必要な資格要件を満たした職員を、人員配置に従って適正に配置します。・職員研修については、研修報告を提出しミーティングや職員会議で報告し情報の共有化を図ります。
- ・ 施設内研修は個人情報研修会などを実施します。外部研修や資格取得の為の講習会に積極的に参加します。
- ・ ケアプラザとして地域の役割として、地域住民や団体等に対し公平中立な立場で業務を行います。また相談業務等での事業所の選定についても、ハートページ等提示し公平・中立に対応します。

## (4) 地域福祉保健のネットワーク構築

- ・ 地域団体（阿久和北部・南部連合自治会、地区社協）の会議に定期的に参加し情報共有に努め、地域ネットワークの構築に寄与します。
- ・ 単位自治会の行事に参加や協力して、単位自治会での課題把握を行います。
- ・ 子育て支援においては、瀬谷区子育て応援ネットが定期的で開催する会議に参加して情報共有を図ります。またネットワークを活かした共催事業が予定されているため、開催に至るまでの後方支援および事務局として機能いたします。
- ・ 障害支援団体との関わりにおいては、障害者自立支援協議会や阿久和南部障害者支援ネットワーク等を通じて接点をつくり、障害支援団体と地域がつながりもてるよう努めていきます。
- ・ 地域内3か所の地域防災拠点運営委員会及び防災訓練に出席し、発災時の障害者の対応について協力体制を構築し福祉避難場所としての役割を周知いたします。
- ・ 阿久和南部地区福祉活動拠点において、運営委員会や各種会議の出席、事業への協力し連携を図っていきます。
- ・ 阿久和北部見守り合い実行委員会に出席し、イベントの運営推進の支援や地域福祉活動の推進に協力します。
- ・ 阿久和南部地区地域福祉保健計画推進委員会へ参加し、運営の課題解決の支援を行います。
- ・ 阿久和北部見守り合い実行委員会に参加し地域と共に買い物困難者支援を進めます。

#### (5) 区行政との協働

- ・地域から求められる支援については、必要に応じて瀬谷区の各部署や区社協などと連携しながら対応します。
- ・区役所の各部署で構成された「地区支援チーム」に積極的に参加し、ケアプラザが把握している地域の情報を提供いたします。またケアプラザが地域にとって一番近い立場であることを常に意識し、情報の収集をおこないます。

## 2 地域活動交流事業

#### (1) 自主企画事業

- ・ボランティア団体立ち上げにつながる 事業を実施します。
- ・地域住民から収集したニーズに対応した事業の実施や事業開催をとおして地域の福祉保健活動の活性化を図ります。
- ・小学生の休暇期間にあわせ親子で参加できる事業を開催します。
- ・障害者と地域を繋げるための室内スポーツ普及に関する事業を開催します。
- ・子育て支援に関する事業（音もだち）により季節のイベント感を強め地域の子育て世代が多く参加できるよう企画し、気軽に相談できる体制を強化し見守りを継続いたします。

#### (2) 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- ・所属団体が長く安心して活動を続けられるよう、コミュニケーションを強化し問題や課題の早期解決をおこないます。
- ・平成 30 年度中に活動の場の提供に関する情報交換を行うため団体説明会を開催いたします。
- ・窓口対応は迅速丁寧な対応を心がけ、利用者の満足度向上に努めます。
- ・ケアプラザ独自で利用団体に対するアンケートを実施し、利用者のニーズにきめ細かく対応できるよう情報収集に努めます。

#### (3) ボランティアの育成及びコーディネート

- ・ボランティア交流会の開催。情報交換および懇談の場を提供します
- ・登録ボランティアへの活動の場の提供。地域サロンや地域の福祉施設での活動機会をコーディネートします
- ・ケアプラザでのイベント（デイサービス夏祭り等）でボランティアを積極的に活用します（ボラセンなどと連携し）

#### (4) 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

- ・あくわ通信の隔月発行。地域のイベントや福祉保健活動、ケアプラザ事業や登録団体等に関する情報発信をします。
- ・事業計画立案に必要な情報を収集するために事業参加者へ対しアンケートの実施をします。
- ・阿久和地域住民に向けた福祉保健に関する用語集の作成します。
- ・地域活動において役立つデータ集の作成および共有を行います。

### 3 生活支援体制整備事業

#### (1) 事業実施体制

- ・ 5 職種会議や包括会議、日々の業務の中で情報共有・連携を図り、各職種の専門性を活かしケアプラザ全体で事業を推進します。
- ・ 生活支援コーディネーター連絡会に参加し、区役所・区社協・他ケアプラザと情報共有を行います。
- ・ ケアプラザ広報紙やホームページにて地域やケアプラザの取組、事業の進捗状況などを発信します。

#### (2) 地域アセスメント（ニーズ・資源の把握・分析）

- ・ ケア会議や地域ケア会議に参加し、個別ケースを地域の見守りや生活課題の観点からとらえ、地域ニーズの把握に努めます。
- ・ 平成 29 年度に要支援者を対象に行った「地域包括ケアに関するアンケート調査」の結果を分析し、地域支援につなげます。
- ・ 地域内の民間企業や団体へ積極的に声掛けを行い、事業推進に協力してもらえるよう関係の構築を図ります。
- ・ 高齢者サロンや体操サークル等の小規模の集まりを把握し関係を構築し、グループの抱える課題や個人の心配事から地域課題を抽出します。

#### (3) 連携・協議の場

- ・ 地域の会議に参加し、地域内の個人や団体の繋がりを把握し、ケアプラザ内でその情報を共有します。
- ・ 平成 29 年度より継続している阿久和北部の買い物困難者支援に関する取組に参画し、事業が軌道に乗るまで活動を支援します。
- ・ 住民主体の生活支援の取組に関する話し合いに参加し、団体の新規立ち上げの支援や活動の継続に向けた働きかけを行います。

#### (4) より広域の地域課題の解決に向けた取組

- ・ 生活支援コーディネーター連絡会に参加し、区役所・区社協・他ケアプラザと情報共有を行います。
- ・ 平成 29 年度に要支援者を対象に行った「地域包括ケアに関するアンケート調査」の結果を分析し、日常生活圏域の課題と広域の課題を抽出し、広域の課題に関しては区役所・区社協・他ケアプラザと連携して取り組みます。
- ・ 共通の地域課題を持つ生活支援コーディネーターと取組に関して情報交換を行い、互いにより良い地域支援を目指します。

## 4 地域包括支援センター運営事業

### (1) 総合相談支援業務

#### ①地域におけるネットワークの構築

- ・地域活動交流と共にサロン・ミニデイ等のボランティアとの連携（見守り含む）を行います。
- ・民生委員との懇談会・会議等に参加し情報共有、課題の検討を行います。
- ・民生委員とケアマネジャーとの交流会開催により高齢者支援ネットワーク構築を行います。
- ・「あんしんカード」を活用し、民生委員と連携して一人暮らし高齢者の見守り支援します。
- ・ケアマネジャー等福祉関係者、民生委員と支援困難ケースの検討、研究、情報共有を行います。
- ・地域ケア会議にて行政機関等を含めたカンファレンスを行い、細やかな支援計画や役割分担などを行います。
- ・区役所・区内の包括支援センターと協働で、瀬谷区のインフォーマルマップを作成し、地域の社会資源の普及を行います。

#### ②実態把握

- ・総合相談票より相談者の主訴・経緯等を分析し、個別だけでなく地域におけるニーズの把握を行います。
- ・相談や関係機関などからの情報収集を行い、高齢者の個別ニーズや南部・北部地域毎のニーズ、インフォーマルサービスを把握します。
- ・個別訪問時や講座実施時にアンケートを行い、地域内の実態を把握します

#### ③総合相談支援

- ・相談者がどのような支援を求めているか、初回面接でニーズを把握します。毎朝の申し送りにて、相談内容を包括及び生活支援で共有し、地域課題や環境の把握・分析を行い、ニーズに応えられるように努めます。
- ・高齢者本人による相談だけでなく、家族相談・地域住民相談など幅広く受け応えられるようにし、相談内容に応じて関係機関に迅速に繋げるようにします。
- ・来所困難な相談者に対しては、自宅だけでなく医療機関などに連絡し早急に対応します。
- ・介護保険サービスだけでなく、インフォーマルサービス等の把握・情報提供を行います。
- ・サロンや地域活動拠点等に出向き、出張相談を行います。

### (2) 権利擁護業務

#### ①成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

- ・「成年後見制度個別相談会」を継続し、地域の方々に無料で継続的な相談対応が可能な環境を作ります。
- ・申し立て実務にも積極的に関わり、知識と経験を身につけることに取り組みます。
- ・地域の活動場所へコスモス成年後見サポートセンター所属の行政書士と共に出向き、後見制度のみならず、相続・遺言等の相談対応も行います。
- ・地域の消費生活推進委員と協働して消費者被害の防止に取り組みます。

## ②高齢者虐待への対応

- ・積極的に地域の気になる事案を把握できるよう、地域の方からの情報に素早い状況把握ができるように致します。
- ・虐待が疑われるケースを発見した場合には、必要な機関につなげ、早急に対応します。
- ・高齢者虐待についての意識向上を図るミニ講座をケアプラザで行います。
- ・地域で行われているサロンや給食会等に積極的に参加し、対象者の把握に努めます。

## ③認知症

- ・認知症高齢者に対する手続きや、はいかいネットワーク等団体に関する周知活動を行い、安全な環境の整備・生活の支援を行います。
- ・認知症キャラバンメイトによるサポーター養成講座の後方支援を行います。
- ・認知症予防についての説明や講座を各地域サロンなどで行います。
- ・医療機関へのヒアリングを行い、包括と他区医療との連携を強化します。
- ・地域の民生委員と協働し、認知症の人や家族が安心して過ごせる憩いの場として認知症カフェを立ち上げます。
- ・継続して「阿久和地域対策講座」を開催し、地域ネットワークの構築に取り組みます。

## (3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

### ①地域住民、関係機関等との連携推進支援

- ・グループホームやデイサービス等の運営推進会議にオブザーバーとして出席し、情報交換等を行います。
- ・「あくわ通信（広報誌）」やホームページにおいて、包括支援センターの情報提供や事業紹介等周知活動を行います。
- ・区役所、区内包括支援センター、区内生活支援コーディネーターが協働で福祉マップ（医療マップ（開院、閉院）・インフォーマルマップ）の更新を行い、普及します。
- ・民生委員とケアマネジャーの交流会を開催し、より良い関係作りに努めます。

### ②医療・介護の連携推進支援

- ・施設協力医によるケアマネジャーとの勉強会を年3回程度実施します。
- ・区内包括協働で、ソーシャルワーカーとケアマネジャーの交流会を開催します。
- ・医師との連絡専用用紙「私がケアマネジャーです」を新任ケアマネ研修で紹介し、活用してもらえよう周知します。
- ・福祉マップ更新時には、医療機関や居宅介護支援事業所へ個別に訪問し医療と福祉の連携に努めます。
- ・医療機関のヒアリングを行い、包括支援センターの存在・役割の周知を行います。
- ・医療機関にヒアリングだけでなくケアプラザの広報誌や事業案内等を配架していただき連携しやすい関係を作ります。

### ③ケアマネジャー支援

- ・ケアマネジャーからの相談には、区役所の地区担当者及び包括3職種で随時対応します。
- ・支援困難事例や緊急対応が必要なケースにおいては、ケアマネジャーと同行するなど早急な対応を行います。
- ・必要に応じて個別ケースの地域ケア会議を開催し、地域・事業所等の連携を支援します。

- ・毎朝の申し送りで相談内容を包括職員及び生活支援コーディネーター、地域活動交流コーディネーターで共有し、課題の分析を行い、把握した課題・ニーズを生活支援・地域活動交流と協働し新たな活動の場やボランティアの育成に努めます。
- ・ケアカンファレンス開催支援やスーパーバイズは、ケアマネカレンダーにより周知します。
- ・区内包括協働にてケアマネジャー向けにスキルアップと横のつながりの構築をする目的に勉強会等を開催します。
- ・ケアマネカレンダー作成を5ケアプラザが輪番で担当し、月1回ケアマネカレンダー、ケアプラザの事業案内、福祉マップ等を事業所に届け、より良い関係を構築します。
- ・ケアマネット幹事会は、隔月で担当者が参加し、企画運営を行い定例会においては共に検討しケアマネジャー全体のスキルアップに努めます。
- ・新任ケアマネ研修は、区役所と協力して、一般行政サービスの説明や区役所の保健事業の説明、座談会を開催し、新任ケアマネ同士の横のつながり、区役所・包括とのより良い関係作りに努めます。
- ・ケア会議や地域ケア会議、サロンへの参加により個別ケースから地域課題・ニーズの把握を行います。

#### (4) 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

##### 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

- ・地域活動交流・生活支援コーディネーターと連携を図り地域での困りごと・特性を理解し新たな資源開発を行います。
- ・地域ケア会議にて民生委員や福祉に関わる多職種が集まる課題解決・勉強会の場として開催します。また個別地域ケア会議をから出た課題を集約し地域課題の把握や検討を行う場として包括的地域ケア会議を開催します。

#### (5) 介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

##### 介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

- ・事業対象者や要支援認定の高齢者等が、在宅で自分らしく目標を持って自立した生活が維持できるよう支援します。
- ・行政サービスやインフォーマルサービスを活用し、地域の協力を得ながら住み慣れた地域での生活維持が出来るよう支援します。
- ・プランの中に介護給付以外の地域のインフォーマルサービス等を組み込み、地域の特性を活かした支援が行えるように、ケアマネジャーと連携し適切なケアマネジメントが出来るように支援していきます。

#### (6) 一般介護予防事業

##### 一般介護予防事業

- ・介護予防のきっかけ作りとなるプログラムを提供するだけでなく、高齢者を取り巻く人々にも情報を発信し地域全体で介護予防の取り組みが出来るように支援します。
- ・地域で自主化したグループの後方支援を行っていきます。
- ・新たなボランティアの活動を支援します。
- ・集団のサービス利用を希望されない方に少人数の自主事業を提供し孤立しない支援を行います。
- ・既存の地域ミニデイサービスやサロンからの希望内容に添って、介護予防・認知症・遺言相続等の出前講座を行います。
- ・介護保険だけでなく地域へ繋がらない方を対象に新しい事業を立ち上げます。

## その他

- ・地域内のイベントに参加し包括の周知に努めます。

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との相違部分

施設の適正な管理について

### ア 施設の維持管理について

- ・基本協定書や手引きに基づき、適正に設備点検や管理、植栽等を行います。
- ・経年劣化による修繕が必要な場合は、利用者の安全に配慮し、区役所や併設する地区センターと協議し、適正かつ迅速に対処します。
- ・修理を要するものについては、極力、小破修繕で済むように早期発見に努め、修理を行います。
- ・保守管理会社の定期点検は、点検報告書を確認し、修繕が必要な場合に保守管理会社と連携して設備の状況を把握して修繕・改修を適切に実施します。
- ・日常点検は、毎日行うことで不具合箇所を早期発見して早期対応ができるように心がけます。今年度より営繕担当を配置し、施設の維持管理に努めます。

### イ 効率的な運営への取組について

- ・職員会議は、各部署の事業予定報告など全体での情報交換や、各部署業務改善等を検討する場として月1回行います。責任者会議、各部署毎の会議も毎月行います。
- ・全体職員会議は、全職員を対象に6月に行います。各部署の事業報告・事業計画並びに29年度の振り返りと運営方針の確認を行い、資質向上に向けた検討会議をします。
- ・法人本部と連携し、経理・労務・庶務など事務処理を円滑に行います。
- ・消耗品や備品の購入は、良質安価な物品を選択するなど経費節減を図ります。
- ・ケアプラザ運営協議会は、上半期（10月）・下半期（3月）の年2回開催します。事業報告、事業計画などケアプラザ運営状況についての情報提供を行うとともに、構成委員からの意見を集約し、ケアプラザ運営に活かします。

### ウ 苦情受付体制について

- ・施設内2か所に「意見箱」を設置し、いつでもご意見を受け付けられるようにし、利用者の声を施設運営に反映させていきます。
- ・苦情については、苦情解決マニュアルに沿って丁寧迅速に対応いたします。
- ・受付担当者は、利用者、家族、地域住民からの苦情を受付、苦情内容及び意向要を聴取し苦情相談票に記録します。
- ・苦情解決責任者は、苦情に対して誠意を尽くして話し合い、円滑円満な苦情解決に努めます。
- ・第三者委員会は、受付担当者、苦情解決責任者との話し合いで解決に至らない場合に必要な助言を行います。
- ・苦情対応研修は、年一回実施します。苦情解決に向けたマニュアルを再確認・見直し円滑な対応ができるよう体制を整備します。

#### エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

- ・地震発生時、速やかに施設の点検・確認、区への報告を行い、横浜市と締結している「福祉避難所」の開設に向けてマニュアルに基づき行動します。
- ・AEDが施設内に設置してあり、利用者の急病発生時には迅速に対応いたします。また、全職員を対象にAED研修を実施します。
- ・瀬谷消防署阿久和出張所の協力を得て、地区センターと合同で年2回、地震や火災を想定した避難訓練・消防訓練を実施します。
- ・緊急時は、消防計画に基づいて決められた役割分担に従って対応します。定期的に避難経路を点検、屋内消火栓、消火器などの防災設備点検を行います。
- ・防犯については、日常的に施設内外の巡回、来所者への挨拶の徹底による不審者の侵入防止に努めます。夜間は、夜間サブコーディネーターが館内を巡視点検し、機械警備会社へ連絡・施錠します。

#### オ 事故防止への取組について

- ・事故防止のため、リスクマネジメントについて会議や研修等で職員に周知し、常に事故防止の意識を高めます。
- ・ヒヤリハット事例については、原因と今後の対応策などについて会議で検討し、その結果を職員間で共通認識を図り、事故防止に取り組んでいきます。
- ・「事故報告（第一報）の電話連絡経路」を常に確認できるよう事務所やデイルーム内に掲示しています。
- ・朝夕ミーティングや職員会議で、介護事故、車両事故、感染症などの対応手順や事故防止対策の周知を徹底します。
- ・感染症対策については、定期的に研修を実施します。通所介護利用者、来館者の手洗い・うがいの励行を実施します。
- ・事故発生の際には、速やかに家族、関係機関、瀬谷区に事故状況を速やかに報告します。

#### カ 個人情報保護の体制及び取組について

- ・個人情報保護の取組については、重点課題として計画的に取り組めます。全職員に対して個人情報保護に関する研修を実施し、その重要性の周知徹底を行います。
- ・書類の送付作業は、大量書類の送付、個別送付に関わらず、ダブルチェックを徹底します。
- ・個人情報記載書類やメモリースティックは、鍵付き書庫に厳重に保管します。
- ・パソコンはワイヤーロックし、盗難防止を図ります。
- ・個人情報取扱対応マニュアルは、毎年度事業ごとに業務点検を実施します。全職員が意識を持って取り組むために繰り返し、個人情報取扱業務の確認、見直しを行います。

#### キ 情報公開への取組について

- ・ケアプラザ広報紙「あくわ通信(隔月)」「デイだより(毎月)」を定期的に発刊します。地域の多くの皆様に読んでいただけるよう、内容や広報の方法を改善していきます。
- ・配布については、より多くの方に知っていただけるよう自治会の回覧、地域内施設への配架協力依頼、施設内外での事業開催時の配布と、積極的に広報していきます。
- ・法人決算報告、事業報告・事業計画は、いつでも閲覧できるようにケアプラザ受付カウンターに設置します。
- ・法人ホームページに事業計画、事業報告、財務状況などを公表します。

#### ク 人権啓発への取組について

- ・職員研修において、人権尊重の理念に関する職員の理解を深めていきます。
- ・全ての人々にとって住みよい地域となるため、人権について十分に理解し、必要な配慮を職員会議にて検討していきます。
- ・検討事項を、日々の職員の相談業務や対応に反映させ資質向上に繋がります。

#### ケ 環境等への配慮及び取組について

- ・ゴミの分別、資源化、減量化に取り組めます。
- ・コピーの裏紙・再生紙の使用を徹底します。
- ・光熱水費の節減を推進します。節電・節水は、職員に日頃から省エネを呼び掛け、徹底します。また経年劣化した照明器具は、LED照明に随時交換します。
- ・使用しないパソコンや照明などは、こまめに電源を切ります。
- ・デイサービス送迎車は、適宜アイドリングストップをします。
- ・財団法人横浜市緑の協会の緑化事業で、施設花壇の緑化に努めます。ゴーヤカーテンや施設花壇の緑化を促進します。

## 介護保険事業

### ● 指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

#### 《職員体制》

- ・主任ケアマネジャー：1名（常勤）
- ・社会福祉士：2名（常勤）
- ・看護師：1名（常勤）
- ・介護予防専門プランナー：1名（非常勤）
- ・事務員：1名（常勤兼務）

#### 《目標》

- ・対象の高齢者が在宅で自分らしく目標を持って自立した生活が維持できるように支援します。
- ・ケアマネジャーへインフォーマルサービスを紹介するだけでなく、民生委員や関係機関との繋ぎ役となり、地域の協力を得ながら住み慣れた地域での生活が維持できるよう支援します。
- ・健康な生活が維持できるよう、様々方に介護保険サービスだけでなくインフォーマルサービスの情報提供を継続して行っていきます。
- ・介護保険サービス利用から地域の活動へと参加し自立した生活が送れるように支援します。

#### 《実費負担》

- 病院等にてカンファレンス等が開催された場合の交通費や駐車料金などの費用

#### 《その他》

- ・居宅介護支援事業へ委託したケースは、居宅介護支援事業所と連携して円滑なサービス提供に繋がります。
- ・瀬谷区役所、サービス事業所、医療機関など関係機関と連携し、地域で支える方と協力して、利用者がいつまでも健康で、生活意欲を持てるケアプランを作成します。

#### 《利用者目標》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
165	165	165	165	165	165
10月	11月	12月	1月	2月	3月
165	165	165	165	165	165

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

介護支援専門員 4 名

専従 3 名（常勤 2 名・非常勤 1 名）

兼務 1 名（常勤 1 名）

《目標》

- ・介護が必要な状態になっても、住み慣れたご自宅での生活を継続できるよう、必要に応じて、介護保険や社会資源を活用し在宅生活全般のサポートをおこなっていきます。
- ・地域包括支援センターの併設事業所として、地域包括支援センターと連携し、地域に根ざした居宅支援介護事業所を目指します。

《実費負担》

- 実費負担なし

《その他》

- ・地域包括支援センターの併設事業所として、困難・緊急性のあるケースを積極的に受け入れていきます。
- ・毎月、個別ケースの情報共有のため会議を開催し、担当者不在時も円滑な対応が行えるようにします。

《利用者目標》

【単位：人】

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
140	140	140	140	140	140
10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
140	140	140	140	140	140

● 通所介護・認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

- 食事、入浴、送迎、健康チェック、レクリエーション、個別機能訓練

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

● 1割負担分

(要介護1)	599円	・ サービス提供体制強化加算（Ⅰ）イ	20円/回
(要介護2)	708円	・ 入浴介助加算	54円/回
(要介護3)	816円	・ 個別機能訓練加算（Ⅰ）	50円/回
(要介護4)	926円	・ 中重度者ケア体制加算	49円/回
(要介護5)	1,034円	・ 介護職員処遇改善加算（Ⅲ）月額総単位の2.3%	

- 食費負担 700円

《事業実施日数》 週 7日 年末年始（12/29～1/3）はお休み

《提供時間》 9：50～15：30

《職員体制》

管理者	常勤兼務1名	生活相談員	常勤兼務3名
看護師	常勤兼務1名・非常勤4名	事務員	常勤兼務1名
機能訓練指導員	常勤兼務1名	ドライバー	非常勤6名
介護職員	常勤兼務3名・非常勤10名		

《目標》

- ・ 中重度者も積極的に受け入れ、可能な限り居宅で個々の能力に応じて、自立した日常生活を営むことができるようにサービスを提供します。
- ・ 利用者の意欲、身体機能の維持・向上、その人らしく生活していけることを支援するようにサービスを計画して提供します。
- ・ ゆったりとした空間の中でご自身が、楽しみを見つけられるように支援します。
- ・ 日常生活動作の1つ1つがリハビリと捉えて残存機能の低下を防止します。
- ・ 職員やお仲間と安心して過ごせる社会交流の場を提供します。

《その他》

- ・ 利用者の生きがい、楽しみとなる趣味活動、レクリエーションを提供します。
- ・ クラブ活動：水彩画、書道、折り紙、一筆書き、押し花、編み物、手芸。
- ・ 季節行事・食事：夏祭り、敬老会、クリスマス会はアトラクションや露店、盆踊りやゲームなどを行います。食事に対しては、季節御膳、おやつ作り、鍋などを行います。
- ・ 個別機能訓練：機能訓練指導員を筆頭に、個別にあったプログラムを作成、直接的に実施していきます。

《利用者目標（延べ人数）》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
660	682	660	682	682	660
10月	11月	12月	1月	2月	3月
682	660	616	616	616	682

● 介護予防通所介護・第1号通所事業・介護予防認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

- 食事、入浴、送迎、健康チェック、レクリエーション、個別機能訓練

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

● 1割負担分

- （要支援1） 1,766円 ・ サービス提供体制強化加算Ⅰイ 支援1 78円
- （要支援2） 3,621円 ・ サービス提供体制強化加算Ⅰイ 支援2 155円
- （週1回程度） 1,766円 ・ 介護職員処遇改善加算（Ⅲ）月額総単位の2.3%

● 食費負担 700円

《事業実施日数》 週7日 年末年始（12/29～1/3）はお休み

《提供時間》 9:50～15:30

《職員体制》

管理者	常勤兼務1名	生活相談員	常勤兼務3名
看護師	常勤兼務1名・非常勤4名	事務員	常勤兼務1名
機能訓練指導員	常勤兼務1名	ドライバー	非常勤6名
介護職員	常勤兼務3名・非常勤10名		

《目標》

- ・ 中重度者も積極的に受け入れ、可能な限り居宅で個々の能力に応じて、自立した日常生活を営むことができるようにサービスを提供します。
- ・ 利用者の意欲、身体機能の維持・向上、その人らしく生活していけることを支援するようにサービスを計画して提供します。
- ・ ゆったりとした空間の中でご自身が、楽しみを見つけられるように支援します。
- ・ 日常生活動作の1つ1つがリハビリと捉えて残存機能の低下を防止します。
- ・ 職員やお仲間と安心して過ごせる社会交流の場を提供します。

《その他》

利用者の生きがい、楽しみとなる趣味活動、レクリエーションを提供します。

- ・ クラブ活動：水彩画、書道、折り紙、一筆書き、押し花、編み物、手芸。
- ・ 季節行事・食事：夏祭り、敬老会、クリスマス会はアトラクションや露店、盆踊りやゲームなどを行います。食事に対しては、季節御膳、おやつ作り、鍋などを行います。
- ・ 個別機能訓練：機能訓練指導員を筆頭に、個別にあったプログラムを作成、直接的に実施していきます。

《利用者目標（契約者数）》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
20	20	20	20	20	20
10月	11月	12月	1月	2月	3月
20	20	20	20	20	20

平成30年度「横浜市阿久和地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書(一般会計)＜地域活動＞

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	15,601,275		15,601,275	15,601,275	0	横浜市より
利用料金収入			0		0	この列は入力しない
指定管理料充当 事業	0		0	0	0	
自主事業収入			0		0	この列は入力しない
雑入	0		0	0	0	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	この列は入力しない
駐車場利用料金収入			0	0	0	この列は入力しない
その他(指定管理充当分)	0		0	0	0	
その他(施設使用料相当額 法人負担分)	2,782,500		2,782,500	2,782,500	0	
その他(提案時控除 法人負担分)	190,425		190,425	190,425	0	
収入合計	18,574,200	0	18,574,200	18,574,200	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,165,000		11,165,000	0	11,165,000	
本俸	8,229,587		8,229,587	0	8,229,587	職員本俸、非常勤本俸
社会保険料	871,095		871,095	0	871,095	社会保険料
手当計	1,720,340		1,720,340	0	1,720,340	調整手当、超過勤務手当、期末手当、通勤手当、その他手
健康診断費	12,858		12,858	0	12,858	職員健康診断
勤労者福祉共済掛金	206,734		206,734	0	206,734	独立行政法人 福祉医療機構退職金共済
退職給付引当金繰入額	99,581		99,581	0	99,581	横浜市社会福祉協議会年金共済
その他	24,805		24,805	0	24,805	職員インフルエンザ予防接種費用
事務費	1,400,000		1,400,000	0	1,400,000	
旅費	6,733		6,733	0	6,733	駐車場代、交通費
消耗品費	403,078		403,078	0	403,078	事務用品消耗品費、紙オウル等
会議閉じ費	8,865		8,865	0	8,865	講師、ボランティア飲料水
印刷製本費	134,541		134,541	0	134,541	コピー機使用料
通信費	191,997		191,997	0	191,997	電話料金、インターネット料金、郵送料、切手代、車賃状代
使用料及び賃借料	0		0	0	0	
横浜市への支払分			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	249,326		249,326	0	249,326	備品購入費
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	57,262		57,262	0	57,262	自動車任意保険料(走行距離で按分)、福祉団体保険料
職員等研修費	14,379		14,379	0	14,379	研修受講料、研修交通費
振込手数料	19,998		19,998	0	19,998	銀行振込手数料
リース料	95,544		95,544	0	95,544	マルチステーション代、AEDレンタル代
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	87,402		87,402	0	87,402	渉外費、各種会費
その他	130,875		130,875	0	130,875	神奈川新聞代、車輦費、自動車税、ネット保守料、溶解処理、 <small>事務用品の修理費、印刷機等の修理費</small>
事業費	442,000		442,000	0	442,000	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	予算(指定額)
指定管理料充当 事業	400,000		400,000	0	400,000	地域活動交流事業活動経費
管理費	4,674,000		4,674,000	0	1,289,900	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	予算(指定額)
光熱水費	3,384,100		0	0	0	電気、ガス、水道経費
電気料金			0	0	0	
ガス料金			0	0	0	この列は入力しない
水道料金			0	0	0	
清掃費	176,257		176,257	0	176,257	定期清掃12回/年、汚水槽クマラップ清掃4回/年、配水管 <small>清掃1回/年</small>
修繕費	474,000		474,000	0	474,000	予算(指定額)
機械整備費	83,469		83,469	0	83,469	機械整備 12回/年
設備保全費	393,404		393,404	0	393,404	
空調衛生設備保守	195,511		195,511	0	195,511	冷暖房設備保守(冷暖房費・空調関係) 4回/年
消防設備保守	31,313		31,313	0	31,313	消防設備 2回/年、防火対象物点検
電気設備保守	36,125		36,125	0	36,125	電気設備 12回/年
害虫駆除清掃保守	9,366		9,366	0	9,366	害虫駆除 2回/年
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	121,089		121,089	0	121,089	昇降機 12回/年、昇降機 12回/年、設備総合点検後 12回/年、 <small>防災器具・自動設備 2回/年</small>
共益費	0		0	0	0	
その他	162,770		162,770	0	162,770	植栽管理 2回/年、受水槽 1回/年
公租公課	893,200	0	893,200	0	893,200	
事業所税			0	0	0	
消費税	893,200		893,200	0	893,200	地域交流事業に係る人件費
印紙税			0	0	0	この列は入力しない
その他( )			0	0	0	この列は入力しない
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	この列は入力しない
本部分			0	0	0	この列は入力しない
当該施設分			0	0	0	この列は入力しない
二一対対応費			0	0	0	この列は入力しない
支出合計	18,574,200	0	18,574,200	0	15,148,100	
差引	0	0	0	18,574,200	15,148,100	

自主事業費収入	400,000		400,000	0	400,000	地域活動交流事業参加費等収入
自主事業費支出	400,000		400,000	0	400,000	地域活動交流事業活動経費
自主事業収支	0	0	0	0	0	→自主事業(指定管理料充当の自主事業)費
管理許可・目的外使用許可収入	0		0	0	0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	0	0	使用料(横浜市への支払等)
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	0	0	

平成30年度「横浜市阿久和地域ケアプラザ」

収支予算書及び報告書(特別会計)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料(包括)	28,837,000		28,837,000		28,837,000	横浜市より
指定管理料(介護予防)	151,000		151,000		151,000	横浜市より
指定管理料(生活支援)	5,789,000		5,789,000		5,789,000	横浜市より
利用料金収入			0		0	この列は入力しない
指定管理料充当事業(包括)	0		0		0	
指定管理料充当事業(介護予防)	0		0		0	
指定管理料充当事業(生活支援)	0		0		0	
自主事業収入			0		0	この列は入力しない
雑入	0	0	0		0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	
その他(指定管理充当)	0		0		0	
その他(提案時控除 法人負担分)	63,000		63,000	63,000	0	
収入合計	34,840,000	0	34,840,000	63,000	34,777,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	31,110,000	0	31,110,000	0	31,110,000	
本俸	17,903,498		17,903,498		17,903,498	職員本俸、非常勤本俸
社会保険料	3,982,519		3,982,519		3,982,519	社会保険料
手当計	7,741,130		7,741,130		7,741,130	調整手当、超過勤務手当、期末手当、通勤手
健康診断費	11,632		11,632		11,632	職員健康診断
勤労者福祉共済掛金	924,290		924,290		924,290	独立行政法人 福祉医療機構退職金共済
退職給付引当金繰入額	523,021		523,021		523,021	横浜市社会福祉協議会年金共済
その他	23,910		23,910		23,910	職員インフルエンザ予防接種費用
事務費	1,230,000	0	1,230,000	0	1,230,000	
旅費	12,790		12,790		12,790	駐車場代、交通費
消耗品費	160,620		160,620		160,620	事務用品消耗品費、紙類等
会議贈り費	0		0		0	講師、ボランティア飲料水
印刷製本費	68,447		68,447		68,447	コピー機使用料
通信費	248,759		248,759		248,759	電話料金、インターネット料金、郵送料、切手代、年賀状代
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	139,965		139,965		139,965	備品購入費
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	47,334		47,334		47,334	自動車任意保険料(走行距離で按分)、福祉
職員等研修費	32,612		32,612		32,612	研修受講料、研修交通費
振込手数料	20,273		20,273		20,273	銀行振込手数料
リース料	0		0		0	マドリース代、AEDレンタル代
手数料	10,000		10,000		10,000	
地域協力費	27,125		27,125		27,125	渉外費、各種会費
その他	462,075		462,075		462,075	神奈川新聞代、車輻費、自動車税、ネット保守料、
事業費	1,140,000	0	1,140,000	0	1,140,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算:指定額
指定管理料充当自主事業(包括)	50,000		50,000		50,000	包括支援事業活動経費
指定管理料充当事業(介護予防)	151,000		151,000		151,000	予算:指定額
指定管理料充当自主事業(生活支援)	309,000		309,000		309,000	予算:指定額
管理費	1,360,000	0	1,360,000	0	1,360,000	
建築物・建築設備点検	0		0		0	予算:指定額
光熱水費	959,818	0	959,818		959,818	電気、ガス、水道経費
電気料金			0		0	
ガス料金			0		0	この列は入力しない
水道料金			0		0	
清掃費	59,231		59,231		59,231	定期清掃12回/年、汚水槽グリッドアップ 清掃4回/年、配水管清掃1回/年
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算:指定額
機械警備費	28,050		28,050		28,050	機械警備 12回/年
設備保全費	132,204	0	132,204	0	132,204	
空調衛生設備保守	65,703		65,703		65,703	冷暖房設備保守(冷暖房費・空調関係) 4回/年
消防設備保守	10,522		10,522		10,522	消防設備 2回/年、防火対象物点検
電気設備保守	12,140		12,140		12,140	電気設備 12回/年
害虫駆除清掃保守	3,148		3,148		3,148	害虫駆除 2回/年
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	40,691		40,691		40,691	昇降機 12回/年、昇降機 12回/年、設備総合巡視点検 12回/年、虫害駆除・自動制御 2回/年
共益費	0		0		0	
その他	54,697		54,697		54,697	植栽管理 2回/年、受水槽 1回/年
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他( )			0		0	この列は入力しない
事務経費(計算根拠を説明欄に記)	0	0	0	0	0	
本部分			0		0	
当該施設分			0		0	
二一ス対応費			0		0	
支出合計	34,840,000	0	34,840,000	0	34,840,000	
差引	0	0	0	63,000	63,000	

自主事業費収入	0					
自主事業費支出	0					
自主事業取支	0			0		⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入				0		駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人
管理許可・目的外使用許可支出				0		使用料(横浜市への支払等)、駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可取支				0		

平成 30年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 横浜市阿久和地域ケアプラザ

平成30年4月1日～平成31年3月31日  
(単位: 千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			予防通所介護・第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	3866		3866	17323		17323	58705		58705	1691		1691
	その他	5236	0	5236	5388	0	5388	14440	0	60	417	0	0
	介護予防ケアマネジメント費	5236		5236			0			0			0
	事業・負担金収入			0			0			0			0
	受託収入			0	360		360			0			0
	通所介護事業の負担金							6520			191		
	通所介護事業の負担金(食費)							6038			174		
	職員食費収入							1814			52		
	寄付金							8					
	サービス区分間繰入金収入			0	5028		5028			0			0
	雑収入			0			0	60		60			0
その他			0			0			0			0	
<b>収入合計(A)</b>		9102	0	9102	22711		22711	73145		73145	2108	0	2108
支出	人件費			0	18534		18534	46576		46576	1342		1342
	事務費			0	1692		1692	11085		11085	319		319
	事業費			0	64		64	6430		6430	185		185
	管理費			0	0		0	5336		5336	154		154
	その他	9102	0	9102	2415	0	2415	2100	0	2100	60	0	60
	利用者負担軽減額			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	4074		4074			0			0			0
	職員昼食代			0			0	1852		1852	53		53
	拠点区分間繰入金支出			0	2400		2400			0			0
	サービス区分間繰入金支出	5028		5028			0			0			0
その他			0	15		15	248		248	7		7	
<b>支出合計(B)</b>		9102	0	9102	22705	0	22705	71527	0	71527	2060	0	2060
<b>収支 (A)－(B)</b>		<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>6</b>	<b>0</b>	<b>6</b>	<b>1618</b>	<b>0</b>	<b>1618</b>	<b>48</b>	<b>0</b>	<b>48</b>

# 平成30年度 自主事業計画書

## 横浜市阿久和地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
のんびり クラフトの会	介護保険に繋がりにくい方、大勢の人が集まるところが苦手な方の為に少人数で活動します。作品は地域の催し物にて販売し、収益は材料購入費に充て、販売にて周囲と交流を持つことや、作る楽しみ、新たな作品作りへ繋がります。	毎月第1・3金曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護らく楽講座 (介護者の集い)	介護者の負担軽減と介護者同士の集える場・学べる場として開催。今後の介護に備えて興味のある方々も参加。	毎月第4金曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
成年後見 個別相談会	コスモス成年後見サポートセンター共催による成年後見制度などの個別相談会を開催。地域の方のみならず福祉関係者等誰でも相談可能なものとししました。権利擁護に有効な制度である成年後見を身近なところで気軽に相談できる機会を持っていただくことを利点として活動しています。	毎月第4水曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おやじの 料理研究室	なかなか外出する機会が得られない男性を対象に、簡単な料理教室を実施。講座をきっかけに地域に出る機会を増やしていくことを目的としています。	四半期毎に1回

# 平成30年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ぎふとの会	引きこもり気味の方、介護保険利用に繋がらない方、足・腰の問題で自宅から自由に外出できない方を対象に、簡単な作業を実施し、制作物を周辺施設に寄付することで、支援されるだけでなく支援することの楽しさを知っていただきます。	毎月第3月曜日 (全6回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
アクワオレンジ	WILDMENにて集まって頂いた方々に地域のボランティア活動をしていただくことと、その地域の一人暮らしの方々を対象として団欒の場を提供することを目的として継続して開催する事業。	四半期毎に1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
宮ノ腰オレンジ	宮ノ腰の民生委員と協働して、認知症の方、独居の方々を対象に団欒の場を設け、交流する機会を提供する。	四半期毎に1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
阿久和地域対策講座	H29年度に地域内小売店向けに行った講座を対象を変えて行う。 福祉と直接関係のない社会資源を対象に高齢化の現状や高齢者対応の講座を行い、高齢者見守りとしての機能を備えてもらいうことで地域全体の見守り力がUPすることをねらいとする。	1~2回

# 平成30年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
地域ケア会議	阿久和在住の高齢者個人に対する支援の充実のため、医療、介護などの多職種が共同して高齢者の個別課題の解決を図ります。 『A Puzzle Ring』 個別ケースの課題分析等から地域に胸痛した課題を明確化し、共有された地域課題の解決に必要な資源開発、地域づくりに繋がります。	四半期毎に1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
看護師講座	シルバークラブ、地域サロン、給食会などへ参加し、高齢者の健康や介護予防について10分～30分ほど講話や気軽な体操、身体機能測定等を行います。内容については各主催者の希望によって変更します。	地域より依頼があった時

事業名	目的・内容	実施時期・回数
睦荘認知症勉強会	軽費老人ホーム睦荘共催事業。 睦荘の入居者だけでなく、周辺住民も対象とした勉強会。 認知症の症状、メカニズム、対応についての周知、	1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ケアマネジャー勉強会	ケアマネジャー支援事業。 横浜相原病院院長吉田先生（施設協力医）による勉強会。 認知症・統合失調症など特有疾患の知識向上やケアマネジャーが抱える問題の相談などについて助言をいただきます。	2回

# 平成30年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
包括交流会	阿久和消防出張所所員と地域民生委員、ケアマネジャーと単なる交流会だけでなく緊急時の対応について意見交換会を行います。	1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
もりもり元気かい	見守りの家、見守り事業。毎回ラジオ体操などの手軽な運動を行ってから周辺を散歩。日により行く先を決めるので、その時期の旬な景色を楽しみます。登録などをせず気軽に参加し介護予防活動が自身で行えることを目的としています。雨天中止	第1・3水曜日

# 平成30年度 自主事業収支予算書

## 横浜市阿久和地域ケアプラザ

事業名	①募集対象者	自主事業予算額						
	②募集人数	総経費	収入			支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他
のんびりクラフトの会	①65歳以上	30000	地活	10000	20000		30000	
	②5名		包括					
	③100円		生活					
成年後見制度個別相談会	①瀬谷区民	27000	地活				27000	
	②2名		包括					
	③無料		生活					
介護らく楽講座	①介護に興味のある方	30000	地活					30,000
	②20名		包括					
	③無料		生活					
ぎふとの会	①65歳以上	5000	地活	5000			5000	
	②15名		包括					
	③100円		生活					
おやじの料理研究室	①65歳以上 男性	10000	地活	10000			10000	
	②6名		包括					
	③500円		生活					
アクワオレンジ	①65歳以上	8000	地活	4000			12000	
	②10名		包括					
	③100円		生活					
宮ノ腰オレンジ	①65歳以上	8000	地活				8000	
	②10名		包括					
	③無料		生活					
阿久和地域対策講座	①地域住民・団体・企業		地活				2000	2000
	②未定		包括					
	③無料		生活					
地域ケア会議	①医療・介護・行政職員		地活					
	②10名～40名		包括					
	③無料		生活					
看護師講座	①65歳以上		地活					
	②会場による		包括					
	③無料		生活					
睦荘認知症勉強会	①地域住民		地活					
	②40名		包括					
	③無料		生活					
ケアマネジャー勉強会	①ケアマネジャー		地活					
	②15名		包括					
	③無料		生活					
包括交流会	①民生委員・ケアマネジャー		地活					
	②20名		包括					
	③無料		生活					
もりもり元気かい	①65歳以上 地域住民		地活					
	②10名		包括					
	③無料		生活					
あい・こんたくと	①未就園児と保護者	36000	地活				35000	1000
	②20組		包括					
	③無料		生活					
ママパパ大好き 音もだち	①未就園児と保護者	24000	地活				24000	
	②20組		包括					
	③無料		生活					

平成30年度 自主事業収支予算書

事業名	①募集対象者	自主事業予算額							
	②募集人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
歌おう広場	①60歳以上の地域住民	66248	地活	24000			61248	5000	
	②120名程度		包括						
	③年会費200円		生活						
原小学校個別支援級出張プログラム	①原小個別支援級生徒	40000	地活				40000		
	②		包括						
	③無料		生活						
阿久和南部北部スポーツ推進委員協議会主催せやカローリング交流会協力	①地域住民		地活						
	②		包括						
	③無料		生活						
えほんの部屋	①未就園児と保護者		地活						
	②		包括						
	③無料		生活						
地域交流スペースお茶のみ処『ゆるり』	①地域住民	60000	地活	40000				50000	10000
	②		包括						
	③100円(お茶代)		生活						
プロに学ぶ暮らしの実践講座	①60歳以上の地域住民	16000	地活	5000			10000	5000	1000
	②15名程度		包括						
	③300円		生活						
あくわキッズみなみ共催サントとあそぼ!	①未就園児と保護者	10000	地活				10000		
	②		包括						
	③無料		生活						
あくわキッズ北共催スキルアップ研修会	①	4000	地活				4000		
	②		包括						
	③無料		生活						
DANDY'sキッチン	①	5000	地活					5000	
	②		包括						
	③無料		生活						
原中コミュニティスクール・下瀬谷地域ケアプラザ・ニッ橋地域ケアプラザ共催音の駅コンサート	①地域住民	5000	地活				5000		
	②		包括						
	③無料		生活						
阿久和南部地区社協共催あくわ組	①未就園児と保護者	10000	地活				10000		
	②25組		包括						
	③無料		生活						
親子でぎゅーっと! スキンシップ	①未就園児と保護者		地活						
	②25組		包括						
	③無料		生活						
阿久和地区センターまつり(阿久和地域ケアプラザ共催)	①地域住民		地活						
	②		包括						
	③		生活						
平成30年度ボランティア交流会	①ボランティア		地活						
	②40名程度		包括						
	③無料		生活						
灯籠祭り 屋の部さとまつり	①地域住民	10000	地活				10000		
	②		包括						
	③無料		生活						
よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	①65歳以上		地活						
	②		包括						
	③無料		生活						
権利擁護の講座	①地域住民	3000	地活						
	②30名		包括						
	③無料		生活				3000		